

令和3年度

教育目標：郷土を愛し、確かな学力と豊かな心をもった健康で実践力のある生徒の育成



加久藤中だより

あいさつ
日本一

自立と共生
感謝と貢献

3月25日 発行 No.13

えびの市立加久藤中学校 文責：校長

卒業生の進路に学ぶ会

3月8日（火）に卒業生の進路に学ぶ会（県立高校編）が、飯野高校、小林高校、小林秀峰高校から3名の卒業生を招いて、1，2年生を対象に体育館で行われました。

今回も、学校の特長や特色ある活動などについて話をしてもらいました。プレゼンを使った説明や事前に送っていた質問に丁寧に答える形の説明があり、中学生にとっても分かりやすかったのではないのでしょうか。中学生はそれぞれ進級します。春休みなどに、自分の進路について考える時間が作れるといいですね。



プレゼンで説明



講師の卒業生

お別れ行事

卒業を控えた3年生との送別行事が、3月11日に行われました。送別行事では、生徒会役員が考えた、ゲーム等を行い、3年生との最後の交流を楽しみました。また、午後からは球技大会で、バレーボールとキックベースを行いました。2つの行事とも、感染防止の取組の中行われました。制限のある中、2年生を中心に楽しい行事を企画してくれました。



絵伝言ゲーム



感謝のメッセージ



3年生から



キックベースボール

第75回卒業式

3月18日（水）、春のうららかな陽気の中、第75回卒業式が行われました。卒業証書授与では、一人一人の卒業生に、卒業証書が手渡されました。卒業生は名前を呼ばれると、力強い返事をして、卒業証書を受け取っていました。学校長式辞に続き、在校生代表送辞、卒業生代表答辞と続きました。送辞では、生徒会長の的場さんが、これまでの卒業生との思い出や感謝のべ、今後の活躍を祈念しますと、はなむけの言葉を贈りました。答辞では、前生徒会長の北田莉桜さんが、「中2からはコロナの影響で、修学旅行等の行事が中止や変更され、『どうして自分たちだけこんな目に合うのだろう。』と悲観的に考えることもあったが、代替行事等を通して、『自分たちだけの特別な思い出がたくさんできた』と前向きに捉えられるようになった。そして、保護者の方々へ感謝し、かけがえのない思い出を胸に力強く未来へ羽ばたいていく。」と語ってくれました。

卒業した41名の未来が明るく豊かであることを祈っています。



今年の卒業生



在校生代表送辞



卒業生代表答辞



卒業生の担任

今後の主な予定

3/30(水)	離任式
4/6(水)	始業式、新任式
8日(金)	第76回入学式
17日(日)	参観日、懇談会、PTA総会
18日(月)	振替休業日
19日(火)	全国学力調査(3年) 家庭訪問(~26日)

※詳しい予定については、学級通信等でお知らせします。